

令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：23003
学校名：美香保小学校

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	全国平均を上回った種目は、握力、上体起こし、50m走、立ち幅跳びであった。	全国平均より下回った種目は、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン、ソフトボール投げであった。
体力・運動能力 <女子>	全国平均を上回った種目は、握力、50m走であった。	全国平均より下回った種目は、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン、ソフトボール投げであった。
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<ul style="list-style-type: none"> 「運動やスポーツをすることが好き」と答えた男子は81.5%だった。また「体育の授業は楽しい」と答えた男子は81.8%だった。さらに「ほとんど運動しない子ども」と答えた男子は3.7%だった。 	<ul style="list-style-type: none"> 一方、「運動やスポーツをすることが好き」と答えた女子は54.5%だった。また「体育の授業は楽しい」と答えた女子は54.5%だった。さらに「ほとんど運動しない子ども」と答えた女子は21.2%だった。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
--------------	------------------------	------------------------------	----------------------------

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○持久力を高めるための運動 <ul style="list-style-type: none"> ・低学年：なわとび、高学年：短時間走を、授業の初めになるべく取り入れるようにする。 ○「マット週間」「とび箱週間」「スポーツテスト週間」の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・常設期間を設け、休み時間にも練習できる環境を作る。 ・ICT機器を活用し、自分の動きをその場で確認できる環境を整える。 ○養護教諭、栄養教諭との連携による指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・「保健指導」「性に関する指導」「食に関する指導」の継続と充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○外遊びの奨励 <ul style="list-style-type: none"> ドッジボールコート作成、ストラックアウト設置することで、グラウンドで体を動かす機会を増やす。 ○空き教室の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・天候などの関係で、体育館もグラウンドも使えない場合、各学年相互に調整の上、ランチルームで縄跳びをすることを可とする。 ○体力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・遠足で持久力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「命を大切に指導」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・全学年による「食」「ネットモラル」に関する授業の実践。 ・スクールカウンセラーとの連携 ○自らの成長が感じられるような記録化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツテスト個人記録カードを活用～自分の現在の体力を知り、今後の目標をもたせる。 ・健康カードの活用～身体計測やスポーツテストの結果を6年間記録し、変化や成長が感じられるようにしていく。 ○安全に運動するための場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「マット週間」「とび箱週間」には「準備運動コーナー」を設置し、映像を見ながら自分で体慣らしを行う。
---------------	---	---	--

家庭・地域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> ○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用。 ○全国体力・運動能力、運動週間等調査及び、全校のスポーツテストの結果を分析、傾向などを調査し活用していく。 ○学校独自の児童アンケート、保護者アンケート等の活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○二計測を年二回実施することで、順調な成長を見守る。 ○学校評議員会、学校関係者評価等の活用。
---------------------	--	--

